

2013年6月10日

報道関係者各位



**「リモートアクセス」で、録画したテレビ番組が外出先から視聴可能に
テレビ放送 60 周年、今年を「スマート視聴元年」宣言！**

一般社団法人デジタルライフ推進協会（代表理事：細野昭雄、略称：DLPA）は、自宅にある録画したテレビ番組を外出先からリモート視聴できる技術的環境を整え、新しいテレビの視聴スタイルをユーザーに提案します。

■テレビ 60 周年を迎えた今年を「スマート視聴元年」として宣言

2013年1月、当協会は外出先からでも自宅のNAS^{※1}に保存されたデジタル放送録画番組をネットワーク経由で視聴ができるよう「リモートアクセスガイドライン」を策定しました。ガイドラインはDTCP+^{※2}の規格に準拠し策定されています。2013年5月にはリモートアクセスガイドラインに準じた製品に対応ロゴを提供開始しました。

<リモートアクセス ロゴ>



2013年6月10日現在、スマートフォン、パソコン、NASなど11製品(内、2製品は取得予定)がロゴを取得しております。

対応製品同士であれば、異なるメーカーの機器であっても、録画したテレビ番組を外出先からお楽しみいただけます。

テレビ60周年を迎えた今年、ネットワークを介することであらゆる場所や好きな時間でのテレビ番組視聴が可能となりました。このような視聴環境をDLPAは「スマート視聴」と命名、2013年を「スマート視聴元年」として宣言します。

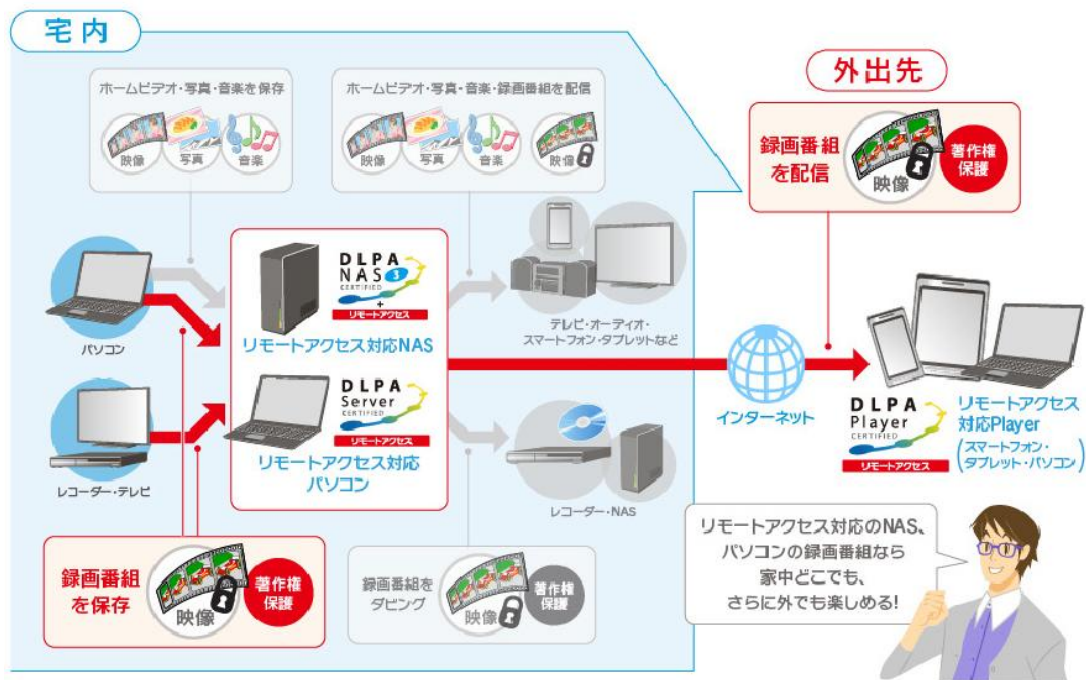
※1：NAS (Network Attached Storage)

ネットワーク（LAN）上に接続することができるハードディスク。ネットワークを経由して同時に複数台のパソコン間のデータの共有ができる。

※2 「DTCP+」

デジタルコンテンツの著作権保護方式DTCP-IPの新バージョンであり、DTCPやDTCP-IPのライセンス団体であるDTLA (Digital Transmission Licensing Administrator) が2012年1月に策定した「DTCP-IP 1.4」の通称。

<リモートアクセスで広がる新しいテレビ視聴スタイルのイメージ>



※著作権保護コンテンツのネットワークダビング(ムーブアウト)がないものについては、「DLPA NAS Level.2+リモートアクセス」として規定しています。

【参考資料】

■約半数のユーザーがリモートアクセスに興味あり

当協会は一般ユーザー1,114人を対象に、テレビ視聴に関するインターネットアンケートを実施しました。その中で、約半数のユーザーから、リモートアクセスに対して興味があるという回答を得ております。(質問4より)

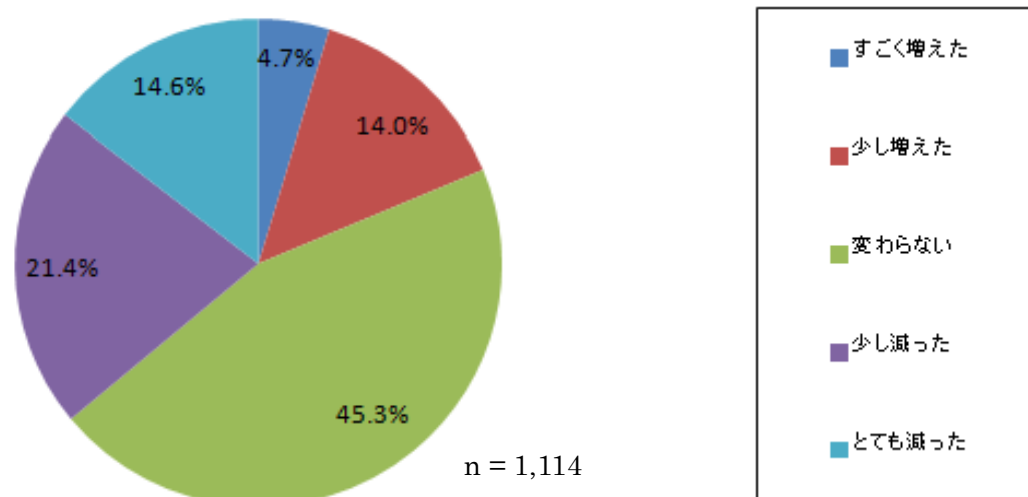
ユーザーがいつでもどこでも録画したテレビ番組が視聴できる、リモートアクセスの普及活動に今後も注力してまいります。

調査期間：2013年5月27日～5月31日

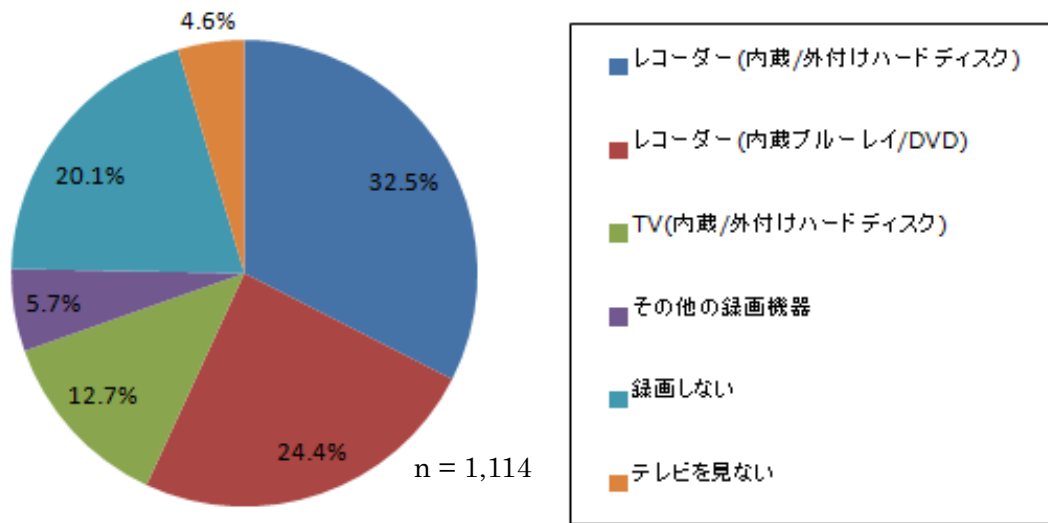
調査対象：20歳以上 男女比 50：50

回答数：1,114名

質問1：テレビの視聴時間は、1年前より増えたと感じますか？減ったと感じますか？

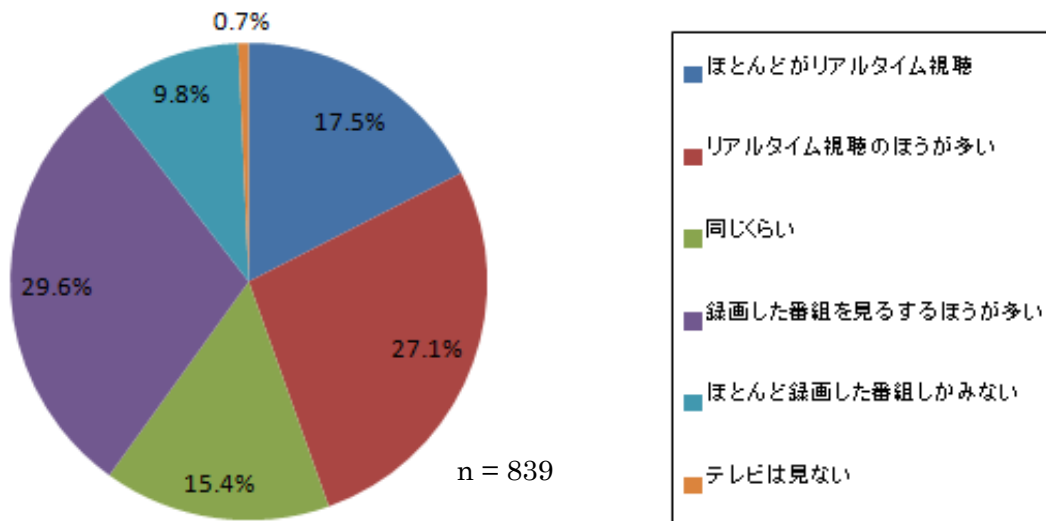


質問 2：テレビ番組を録画しますか？主な録画先はどこですか？

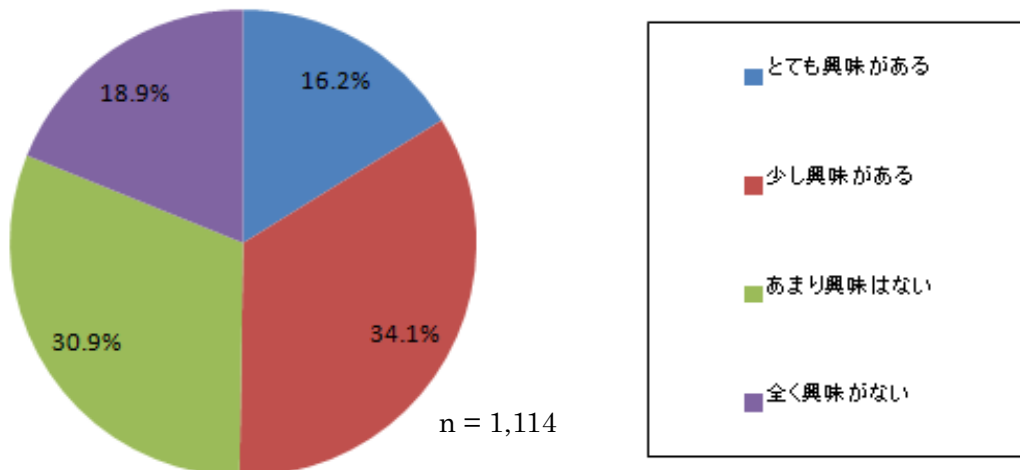


質問 3：テレビはリアルタイム視聴ですか？タイムシフト視聴*ですか？

※タイムシフト視聴とは、録画した番組を好きな時間に視聴するスタイル



質問 4：リモートアクセスに興味はありますか？



DLPA (Digital Life Promotion Association) とは

デジタル技術の進歩により可能となる、新たなデジタル技術の活用形態を「デジタルライフ」と位置付け、そこでの利用者の利便性を守り、その健全な発展に寄与することを目的に平成 22 年 2 月設立。デジタルライフの普及・促進および啓発活動や、デジタルライフの実現に伴う基準・規格・ガイドラインの提案などを行う。

【DLPA 概要】

名称	一般社団法人デジタルライフ推進協会（略称：DLPA）	
設立	2010 年 2 月 1 日	
会員企業	正会員	株式会社アイ・オー・データ機器、KDDI 株式会社、株式会社デジオン、株式会社メルコホールディングス
	賛助会員	エレコム株式会社

< 報道関係者様からのお問合せ先 >

一般社団法人デジタルライフ推進協会 （株）メルコホールディングス内

[電話] 03-3523-3367 [メール] info@dlpa.jp